

| | |
|-------------------------------------|---|
| 意見提出者 | 個人 |
| 1. 項目 | 仕切り直し |
| 2. 既存の制度・規制等によってICT利活用が阻害されている事例・状況 | <p>「ICTの利活用を阻む制度・規制等に対する意見の募集」(以下、今回分)とは別に、「デジタル技術・情報の利活用を阻むような規制・制度・慣行等の重点点検」(以下、前回分)なるパブリックコメントが昨年7月に公表されております。</p> <p>http://www.kantei.go.jp/jp/singi/it2/ikenbox/h21/0907boshu.html</p> <p>私は前回分に意見を提出しましたが、前回分と今回分を見比べると、公表時期の1年の違いと細かな文言の違いはあるものの、意見募集の趣旨はほとんど同じです。そこで、総務省に問い合わせたところ、昨年9月の政権交代により政府の戦略が見直され、一度仕切り直しとなったことを踏まえて行うものであって、意見募集の趣旨はほぼ同じとの回答を得ました。また、前回分と同様の意見を今回分にも提出するように指示されました。</p> |
| 3. ICT利活用を阻害する制度・規制等の根拠 | <p>「仕切り直し」に伴う過去の検討経緯の精読が不十分にしか行われていないと考えられます。ですが、意見募集にも、検討にも、コストや時間がかかるのであって、過去の検討を精読せず、その価値を無闇に減ずるのであれば、「仕切り直し」は有害であると断じざるを得ません。</p> |
| 4. ICT利活用を阻害する制度・規制等の見直しの方向性についての提案 | <p>「時は金なり」。時間は、無限に浪費してよい資源ではありません。同じパブリックコメントを二重に出すということは、一種の二重投資です。今回のような誤りがなぜ生じたのか、検証するところから始めるべきではないでしょうか。</p> |